

避難訓練を行いました

令和5年7月20日（木）の14:25より、避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は、総合的訓練として実施しました。ねらいはより実践的な訓練にしようと火災発生と同時に職員で分担して、通報訓練、避難誘導訓練、搬送訓練を実施することです。



当日は、加古川市中央消防署から2名の消防士の方に来ていただき、緊張感のある訓練となりました。訓練では火災報知器がなった後、通報、誘導などスムーズに行うことができ、短時間で人員点呼も完了できました。消防士の方から、生徒も

職員も協力し、大変スムーズな避難ができたことを評価していただくとともに、反省として、室内では走らないようにとの助言をいただきました。避難訓練は、予期せぬ災害や事件・事故などが起きたときに、自分の身を守るための方法を身に付けるための学習です。また屋外では、消火器の使い方





ついて教えていただきました。説明後、1組の学級担任が実際に消火器をつかって実践し、いろいろな注意点があることも確認できました。

消防士の方から、自助・共助・公助の話がされました。まずは自分の命は自分で守る。そしてみんなで助け合う。行

政機関の助けを借りる。そういえば1年生の学年通信の題名は「共助」ですね。今、世界中で、様々な災害や予期せぬことが起こっています。日ごろから、自分の命やみんなの命を守るためにできることを想像し、シュミレーションすることをぜひ心がけてみてください。本日の避難訓練への参加もみんなしっかりとできていました。お疲れさまでした。

